

いよいよ

C H E C K !

令和4年7月分の大ホール・小ホールの予約受付を開始!

・大ホール・小ホールは、利用日の属する月の13か月前の1日から予約受付を開始します。

※たとえば市外の方の大ホール予約開始日が属する月の13か月前の10日から

・令和4年(2022年)7月分の予約受付は、**7月1日(火)**から開始!

大・小ホールについては抽選あります。

[抽選受付] 6/1~6/6まで申込 ▶ 抽選結果発表 6/7㈪ ▶ 6/10㈭から随時受付

※大ホールは市内・市外、小ホールは市内ののみ受付

※7月~9月に予約登録の際に、キャンセル料なしでキャンセルが可能

[申込方法] 濟用: 9:00~17:00 (土日祝休) 施設予約システム: 4:00~24:00

・施設を予約するには、事前に利用者登録が必要です。

※体験前に登録している方でも再登録が必要

令和4年7月~8月に施設利用を希望する方……………現在登録受付中!(要電話予約)

令和4年9月以降に施設利用を希望する……………6/1火曜から登録受付開始

※6月1日(火)より「パルテノン多摩ホームページ抽選予約システム」がスタートし、仮登録が可能

なる。登録完了の窓口での手続きが必要。仮登録では施設の予約ができないとのことで注意ください。

パルテノン多摩グランドオープンに向けてのスケジュール(予定)

[会議室・練習室、ギラリー等の予約受付開始] 令和3年11/1(土) (令和4年4月利用分)

[オープニング式等の予約受付開始] 令和4年2/1(土) (令和4年7月利用分)

[プレオープン] 令和4年3/27㈯ [グランドオープン] 令和4年7月

*[貸館利用案内]は、パルテノン多摩ホームページでご覧いただけます。(窓口にもご用意しております)

リニューアル後の客席数は… **大ホール 1,154席** (車いす席25席含む)

5月からは、電話予約のお越し下さい

利用者登録・施設予約窓口

〒206-0034
東京都多摩市鶴牧1-24-1
新都市センタービル
501号室
パルテノン多摩共同事業体

TEL: 042-375-1414

受付時間 9:00~17:00 (土日祝休み)

貸館利用
案内、詳細
について

パルテノン多摩HPトップ
から
施設予約はこちら

小ホール 269席 (車いす席4席含む)

新しいパルテノン多摩の
ココが変わる!

サービス編

ホールや施設の貸出・予約を担当する
パルテノン多摩共同事業体 運営企画課から、皆さまへご挨拶!



ロビーは広く、開放的な気持ちはいい
空間に生まれ変わります!

ふらっと遊びに来てくれる方へ

はじめまして! 予約申込みから当日案内まで、皆さ
まのお手伝いをしてまいります運営企画課です!

私たちは、国内で文化施設など50施設以上を運
営している(株)JTBコミュニケーションズのメンバ
ーで、運営と企画を得意としています。

大规模改修工機に、建物だけではなくサービスも
生まれ変わります!

「新都市センタービル501号室」
で皆さまのお越しをお待ちして
おります。

運営企画課 新堀 堅一



新しい運営のこと、サービスのこと、
毎日、考えています。

運営企画課 濱島朋美

リニューアルオープニングのポイントをご紹介!

- 1 施設利用料金もキャッシュレス決済が可能に!
※クレジットカード・交通系ICカード、QR決済
- 2 施設予約もWEBで完結!
- 3 施設予約・チケット予約窓口が20時までに!
- 4 施設予約・鍵の貸出、チケット予約など
すべて2階総合案内で承ります!

事業報告

市民参加演劇公演

音楽劇「わが町、たま～月の光～



昨秋に参加者を公募し始めたこの公演は、2月21日(日)開幕 公民館前ヴィータホールにて本番を迎えるました。多摩ニュータウンを舞台にしたこの作品は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、稽古をオンラインに変更したり、予定していた通りにはいきませんでしたが、本番は31名のお客様にご来場いただきました。

アンケートでは、「多摩地区で50年暮らしている」と、この舞台はよりずっと来てます。風景が見える様でした」「コロナ収束後、フルバージョンで再度みたいですね。朗読だもんじゃない感じなど、あたたかい感想をいただきました。ご来場いただきました皆さま、参加してくださった皆さま、本当にありがとうございました!

事業報告

多摩ニュータウン初期入居50周年記念展示&演劇

それを記念して講演・永山地区のゆめみや、これから可能性を考える展示&演劇公演をおこないました。



付箋が
こんなにたくさん!



展示は、グリナード永山、諏訪・永山商店街、永山公民館ギャラリーの3会場で実施。市民芸芸がアドバイスを出し、設置にも参加しました。

グリナード永山会場では、多くの方が新旧写真に見入り、フォトスポットで撮影したり、「田舎の思い出・出店有るコーナー」には、たくさんのが集まりました。商店街では野戸と舗装で展示し、記録画の一部上映もおこなされました。商店街では野戸と舗装で展示し、記録画の一部上映もおこなされました。永山公民館では、初期入居時の手続き書類や、解体された田舎の住棟表示など、さまざまな実物資料を展示したほか、多摩アベリの協力を得て、「多摩ニュータウンの移り変わりもおもとしました。

演劇企画は、ツアーガイドに扮する俳優と一緒に永山公民館を出発点として、諏訪・永山の街のなかをなを実際に歩きながら物語を楽しむ移動型演劇「ニュー タウン」とある。「おこなっていませんでした。

参加したお客様からは「津波の桜、晴天、歴史を刻んだ団地たる……」として参加した私たちすべてが舞台の出演者となり、最高に楽しめた演劇でした」との感想をいただきました。



学芸報告

からさだ菖蒲館
オンライン講演会



4月4日(日)、からさだ菖蒲館初のZoomを使用したオンライン講演会「からさだの道を知る Part II」が開催され、当学芸員が学芸員派遣事業として「伝承と古文書・写真で見る唐木田の歴史」をテーマでお話をしました。

「からさだの道の周りの歴史を学ぶ」(浜橋克芳氏)、「からさだの道ができるまで」(大石武朝氏)などのお話をあり、多様な視角から唐木田を見つめる機会となりました。今後もさまざまな場所で学芸員も活動していきたいと思います。

